

家田委員 ご意見

平成 26 年 12 月 2 日

文責：事務局

- これまでの国土計画の「交流」と、今回の総論にある「対流」との関係を整理する必要がある。
- 「対流」と「コンパクト+ネットワーク」のつながりを整理する必要がある。
 - 8 ページの「対流」の発生・維持・拡大に必要な要素として「コンパクト」を追加し、「コンパクト」により地域に集積をすることで地域の個性が見えてきて対流が発生する、という説明ができないか。
- 「コンパクト」だけでなく「+ネットワーク」であることをもう少しうまく説明できないか。
 - 素案での説明は、機能維持に必要な人口規模を確保するためにネットワークでつなぐというもの。
 - 「コンパクト」だけでは地域に必要なすべての機能を備えることはできないので、「コンパクト」と同時に「役割分担」を行い、「役割分担」された地域・都市をネットワークで結ぶことによって完成する、という説明ができないか。
- 国民に対してわかりやすく書くという観点からは、カタカナ用語は使わない方がよい。「コンパクト+ネットワーク」も例えば「まとまり+つながり」のような日本語にできないか。